

開講科目名 / Course	母性看護学演習	
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 前期	
開講区分 / semester offered	前期	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	3	
主担当教員 / Main Instructor	林 猪都子	
担当教員名 / Instructor	樋口 幸、林 猪都子、徳丸 由布子、永松 いずみ、姫野 綾	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	演習	
科目の目的と概要	<p>妊娠期と産褥期、新生児期の正常・異常の看護について、グループ学習を通して学習を深め、看護実践に必要な知識を養う。</p> <p>ウェルネスの視点から周産期における母子とその家族の全体像を把握し、対象者の看護過程を通して必要な援助ができる基礎能力を養う。</p> <p>母子の特徴を理解して、母性看護に必要な看護技術を習得する。また、演習体験を通して、看護を受ける対象者の状況や心理を推察する。</p>	
到達目標	<p>1. 妊娠期、産褥期、新生児の生理や経過、その異常と看護について述べることができる。</p> <p>2. 妊娠期、産褥期、新生児期各期におけるアセスメントの枠組みに基づいたアセスメントから看護診断を導き、看護計画を立案することができる。</p> <p>3. 周産期に必要な母性看護技術を実践することができる。</p>	
DPとの対応	<p>1.確かな看護の力・技術力、2.看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、3.心豊かな人間性と倫理観、4.より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力、5.国際性を持ち、多くの職種や人々と連携・協働する力</p>	
授業計画	<p>01. 母性看護技術(1) 妊婦計測、新生児計測</p> <p>02. 母性看護技術(2) 沐浴</p> <p>03. 妊娠期の正常の看護/グループ学習</p> <p>04. 妊娠期の異常の看護(1) 妊娠悪阻、流産、早産、多胎妊娠、胎児発育不全/グループ学習</p> <p>05. 妊娠期の異常の看護(2) 妊娠高血圧症候群、糖代謝異常合併妊娠、前置胎盤、母子感染症等/グループ学習</p> <p>06. 産褥期、新生児期の正常の看護/グループ学習</p> <p>07. 産褥期、新生児期の異常の看護/グループ学習</p> <p>08. 母性看護過程：講義</p> <p>09. 母性看護過程：講義・事例提示</p> <p>10. 母性看護過程：事例検討・情報収集・アセスメント(1) /グループ学習</p> <p>11. 母性看護過程：事例検討・情報収集・アセスメント(2) /グループ学習</p> <p>12. 母性看護過程：事例検討・看護診断・看護計画(1) /グループ学習</p> <p>13. 母性看護過程：事例検討・看護診断・看護計画(2) /グループ学習</p> <p>14. 看護過程事例発表会(1)</p> <p>15. 看護過程事例発表会(2)</p>	
その他の授業の工夫	<p>妊娠期、産褥期、新生児期の正常・異常の看護や看護過程の演習は、各グループで実施し、お互いに意見交換することで学習内容を深める。</p>	
時間外学修	<p>母性看護援助論で学んだ講義内容やテキストに目を通し、知識を整理しておく。</p> <p>母性看護技術演習は学習課題を提示するので、事前学習をし、演習に臨む。</p> <p>看護過程のグループ学習は、必要に応じて学習内容を深める。</p>	
評価方法と評価割合	<p>全出席を前提とする。妊娠期の正常・異常の看護、産褥期、新生児期の正常・異常の看護(30%)、母性看護技術(20%)、母性看護過程(50%)とする。</p>	
テキスト	<p>ウェルネスからみた母性看護過程+病態関連図(医学書院)</p> <p>講義の中で適宜、資料を配布する。</p>	
参考書	<p>ウェルネス看護診断にもとづく母性看護過程(医歯薬出版株式会社)</p>	
履修する上で必要な要件	<p>母性看護学概論、母性看護援助論、母性看護援助論を履修済みであること。</p>	
その他		
教員の実務経験	有・無	有
	内容	<p>林猪都子：病院の助産師</p> <p>永松いずみ：病院の助産師</p> <p>徳丸由布子：病院の助産師</p> <p>樋口幸：病院の助産師</p> <p>姫野綾：病院の助産師</p>
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	

実務経験をいかした教育内容

エビデンスに基づいた看護と臨床経験をいかした看護を実践し、その理論と確かな技術を学生に指導する。